

刊夕日十二月一十

# 常警每日新聞

定額一圓五角 零售五錢  
電話 五五五  
發行所 常警每日新聞社  
印刷所 常警每日新聞社

## あいや

### 御立合ひ(三)

#### 洋傘

どうせ洋傘さすんなら絹張をさして貰ひたいね。何高くつてささないで。どうせさうだらう。お前さんぢやア洋傘どころか番傘の重たいの、それもどツかの酒屋の屋敷入りの古ぼけたのさす位がやつとだらう。どうだ當つたらう。口は悪いが怒んなさんなよ。その代り俺が絹張りをさしてやらう。

どうだい、此のスマートな絹張りの洋傘。い、ね。どこへさして行つても恥かしくない。

しとしと降る晩に、馴染の處へ通ふのも悪くないね。だがね、今云つたやうな古番傘ぢやアぶちこわしだ。此の絹張りをさしてつてごらん。ね、モテ方が断然違ふよ。

あとは断はる、えいッ、二圓だ。持つてけ。

### 法律書

諸君、ツツと前へ寄りたまへ。我輩の話はそこいらのはやり唄なんかを聴くのと違つて面白くない。我輩の人相が悪いからといつて何も取つて食はうとはいはんから驚かんでい。我輩は民衆法律家だ。諸君は法律を知つてとるかね。失敬ぢやが知らんぢやらう。さうかと云つて、六法全書を全部暗記したといふやうな専門家が必ずしも實際の法律事務を誤りなく處理出来るものとは限つたらん素人で駄目、立人で駄目しつかりした専門の知識を

### ノート

疊は毎朝の掃除のとき、茶殻を撒いて掃いて置くこと目砂塵のたまることが少く何時も綺麗です。

持つた上に、世間を見る眼生きた社會を見る眼をもつとらにやあかん。諸君、法律は難かしいといつてこれを俺達にやア齒がたんと極めてしまつてはいかん。だから諸君のこの弱點につけ込んで、色々に法律を悪用し、苦しめる者が絶え

勝つて来い  
洗練常に  
涙あり  
かげには祈る  
フアンあり

破れず劣らず  
勝つて来い  
ほのぼと燃ゆる  
意氣をもて

胸に秘め  
晴れの舞臺に  
勝つて来い

【晚】みそ汁とうふか  
【朝】薄くすかけーさつま  
【書】卵の花あへーす作り  
あぢ 赤貝 卵の花  
こまぐねぎ みぢ  
ん 生姜

一々卑近な實例をとつて手を取るやうに面白く書いてあるから、樂々と讀みながら、諸君の生活を保護するところの法律を會得して、いざといふ場合の役に立てることが出来る。どうだ諸君、法律は権利の上に眠る者保護せず、といふぞ。馬鹿面をしてチャンバラを見てゐる隙には、此の本を讀みまへ。

勝つて来い  
飯村 閑舟

破れず劣らず  
勝つて来い  
晴れの選手よ

勝つて来い

胸に秘め  
晴れの舞臺に  
勝つて来い

破れず劣らず  
勝つて来い  
ほのぼと燃ゆる  
意氣をもて

洗練常に  
涙あり  
かげには祈る  
フアンあり

【晚】みそ汁とうふか  
【朝】薄くすかけーさつま  
【書】卵の花あへーす作り  
あぢ 赤貝 卵の花  
こまぐねぎ みぢ  
ん 生姜

一々卑近な實例をとつて手を取るやうに面白く書いてあるから、樂々と讀みながら、諸君の生活を保護するところの法律を會得して、いざといふ場合の役に立てることが出来る。どうだ諸君、法律は権利の上に眠る者保護せず、といふぞ。馬鹿面をしてチャンバラを見てゐる隙には、此の本を讀みまへ。

勝つて来い  
飯村 閑舟

破れず劣らず  
勝つて来い  
晴れの選手よ

勝つて来い

破れず劣らず  
勝つて来い  
晴れの選手よ

【一白】家内不和か或は營業不振の爲我身の法立を起る日なれば萬事目上と相談が吉南北凶【一黒】營業上吉利を得る日なれば印形書付と水火の難に注意南北凶【三碧】病氣怪俄粉失盜難に注意して控目が吉未申丑寅凶【四綠】金談の爲家内不和を醸す事あれば言語に注意東西凶【五黃】金談縁談共に他より應援を得て吉利を得る日戌亥と辰巳【六白】運氣滞滞の日なれば萬事退き守り進で凶【七赤】金談縁談共に遠行して吉利を得る日辰巳と戌亥凶【八白】目下の男女に喜悅あるか或は普請の件によるこびあるかの吉日東西凶【九紫】病氣怪俄粉失盜難に注意して現狀維持吉未申と丑寅凶

無効なら返金します

オレンヂパス

試薬無代...返應即座

適應症

神經痛、頭痛、腰痛、肩痛、手足麻痺、冷感、打撲、擦傷、火傷、凍傷、蚊咬、虫咬、皮膚炎、疥癬、濕疹、汗斑、狐臭、口臭、目赤、目痛、喉痛、扁桃炎、鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、外耳炎、急性慢性、肩のクレンジング、秘打、シモヤケ、撲

定價

試用 五十圓  
中用 三十圓  
大用 二圓

代理店 桑原整骨院  
福島縣平町新町  
電話六七四番

木村外科專門醫院

花柳科、外科、專門

本院入院の便あり  
平町五丁目橋際  
電話 三九〇

美味！芳醇！

宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

御一家榮養保健は常に御主婦方のお心がけから!!

滋養、消化、強精の! 三大効果を營む...

榮養 保健 專美特許 米の母を

お勧め致します「米の母」こそ長命壽齡の秘薬にして特に御子様には必順薬であります。

薬價低廉 五十錢

小野屋藥舖  
平・四電一四四

金銀高價買入

各國時計：眼鏡：貴金屬

御修繕は専門の當店へ

根本時計店  
平・二(電話六〇七番)

### 月曜是非

平第二校の少女達が米國の少女達にクリスマスプレゼントを送つた。日米親善に小さき誠を献する、此の國際的に寄與する美舉こそ生きた教育といふべきであり、毎度の事ながら教育を實際的に活用する上に、種々の眼新らしい企てを、矢張り早に繰り展開する津田校長の識見に、敬意を表した。

平町でまた虎眼検査が始る、例年の事ながら検査の實況を見るに、虎疫に冒されて居る者は検査を忌避して受けない傾向がある、これでは折角の施設も徒勞に終る罹患者の無自覺もさることながら、當局も検査の實効を擧げんが爲めには、受験者の徹底的狩り出しに、いま一段の骨折りを乞ふ。

平窪の小學生が日曜日を利用して、匡救事業に出働し某かの勞銀を稼ぐとの事だ、少年時代よりの勤勞心養成の上からはどうか知らぬが、過激な土工作业に従事して、軟弱な身心を過勞せしむるは、兒童虐待防止法の第七條による禁止又は制限業務に抵触する懼れがないかどうか? また其爲めから手心を加へて使役するとするも失業者救濟事業の本旨に反する排りは免れまい何れにしても當局の一考を望む。

炎上の關井嶽藥師復興材料運搬の爲めに山道破損し、寺總代その改修を土木監督所に迫る、失火の責任を反省して、その佛割の懼るべきを悟らば、せめて罪亡ぼしに參詣道路の如き、お寺様の自力に依つて更生せしめ、公けの負擔に轉嫁せざる様努むるべきが當然ではないか。

## 非常時の入營兵送別會

### 入營兵送別會

#### けふ聚樂館の盛況

平町入營兵小野正二君外卅名の送別會は本日午前九時よりの縣社子鐵倉神社々頭の奉告祭を終へて後午前十時半より聚樂館に開催非常時の折柄とて參會者多く酒井助役の開會の辭に始まり青沼町長、同町村長支會長、藤田在郷軍人分會長

## 最後に形勢逆轉 磐炭軍勝つ

### 昨日の磐陽野球大會

既報磐陽野球大會決勝磐炭對入山の試合は昨日午後二時より磐中球場に於て球審多田、壘審水竹、佐藤、熊各審判の下に入山先攻にて開始され磐炭軍はラッキーセブンに入るも七点をリードされ既に勝運なしと見られた處意外にも磐炭軍最後の攻撃効を奏し一舉九点を獲得遂に十六對十四のスコアにて磐炭軍が優勝榮あり、優勝旗を授與された因

磐炭	0	1	4	2	0	0	9
入山	4	1	1	5	0	0	3
	14	對	16				

### 貧困兒に

#### 榮養食を

平窪村小學校では貧困の爲め榮養の攝れぬ血弱兒童の

調査をした處廿四名あり殊に最近農繁期で一層見るに忍びない状態なので井上校長は毎日學校で榮養晝食を振舞つて居ると

### 國稅滯納

#### 公賣處分

平稅務署では左記日割で國稅滯納の公賣處分を行ふと  
(廿七日) 江名 勿來 山田 平窪(廿八日) 小名濱 玉川 植田 田人 湯本 赤井(廿九日) 小川 平 (卅日) 四倉

### 安積中學を迎ふる

#### 磐中平商の野球部緊張

磐中及び平商の野球は来る二十三日安積中學野球部が遠征し來るので磐中球場に於て平商が午前中が午後各對戰する事になつたが安中は過般の縣下大會に平商と對戰十一對一のスコアノで敗れた雪辱の意氣物凄く是れを迎ふる平商は早くも來大會の覇を目指して猛練習中でありまた磐中は全部新人とは云ひ目下早大の多田選手を迎へて汗みどろの猛練習に怠りなく共に大接

### 自動車の十字路

#### 曲折に手信號を

##### 平署事故防止の爲め監視

自動車の十字路横断曲折に際し運轉手より手信號を以つて方向轉換を合圖する事になつて居たが最近是れを勵行しない運轉手が多いので平署では事故防止の爲め今後は必ず手信號を行はしめ風雨の場合と雖も信号

### 兒童排球明日 既報

昨日平第一小學校グラウンドに於いて開催する筈であつた濱三郡小學校兒童のドッヂボール大會は雨天の爲め延期し明日二十一日開催する

### 平町人事

△白死町四五 當時湯本町字上川根本信夫(七ツ)

### 鼻病、腦病 化學治療藥 ビノサン

小壹圓貳拾錢、中貳圓、大五圓 蓄腦症其他鼻病と頭痛症神經衰弱等の諸症が簡單にして他に類の無い一日一回の服用で手軽に僅かな費用で治療の出来るビノサンが發表されました今すぐ用て劃期的快癒の喜を得て下さい 御來店の方に鼻病説明書無代進呈此廣告 御持參の方に一人一回試藥致します 福島縣平町白銀町五(千代メッキ店裏)

### 村山書店

販賣御希望の方特に御相談に應ず

### 喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平田町六九 喜多流 仕舞 白土會

◇詳細は本會へ御問合せ下さい。



玉屋洋品店  
平田町通電話六五六番

### 名尾教諭赴任

既報宮城縣古川中學校に榮轉された磐中名尾教諭来る二十日平發午前八時十九分に出発赴任する

# 戦争ゴツコの失敗

## 詰めた火薬が爆発

### 小學生二名重傷を負ふ

#### 酒造組合 役員改選

#### 役員改選

平町仲間町九品寺前居住野  
榮行商人福松三男平第一小  
學校高等二年生 小林豊二  
(五)假名は昨十九日午前十  
時頃自宅附近で戦争ゴツコ  
の火薬を爆に詰めて点火し  
た所が突然爆発し豊三は手  
顔面等に全治一週間の火傷  
を負ひ是れを見て居た同町  
五十鐵道員増吉次男第一小  
學校二年生大村輝吉(九)は  
顔面に爆の破片で全治一週  
間の傷を受けた

石城酒造組合では此の程通  
常總會を開き役員の一部改  
選を行った結果左の如く決  
定した  
(合計)平馬目玉彌(評議  
員)平窪根本金市郎、内  
郷馬目大平治、小名濱小  
野普平、江名近藤吉松、  
高久鈴木喜太郎、植田鷺  
清具、勿來大平陸四郎

### 突然クモの巢の

## 非常警戒網

### 引ッ掛つた獲物

#### 十八日夜平署の特別執行

平署では去る十八日午後十  
一時より全署員の非常召集  
を行つて平、内郷、湯本等  
に特別警戒網を張り警戒し  
た結果湯本町宇寶海飲食店  
三春屋方より時計を窃取せ  
んとした玉川村生れ大和田  
勝三(三)及び内郷村白永地  
で内野菜泥を働いた住所不  
定荒木重藏(三)を檢舉した  
外平町地内を泥酔徘徊して  
居た玉川村佐藤一郎(三)及  
び平町田町齋藏爲次(三)の  
兩名を檢束し目下取調中  
である

#### 平第一校の

#### 校内唱歌會

既報平  
第一小  
學校の校内唱歌會は来る二  
十五日午前十時より同校講  
堂に於て武藤係訓導指揮の  
下に開催されるが種目は唱  
遊、齊唱、獨唱、合唱等で  
各學年の曲目は左の如くで  
あると  
(一年)遠足、おはよう兵  
隊さん、菊の荒、兵隊ご  
っこ、砂あそび(二年)風  
近衛騎兵、進軍ごっこ、  
蛙の行列、かけっこ、ブ

## 怪しい豪遊

### 實はお尋ね者

#### 窃盜被害千餘圓

小名濱町字下明神町飲食店  
寶亭方で去る十九日午後七  
時頃職人風の男が豪遊して  
居たのを密行中の井上巡查  
が不審に思ひ取調へやうと  
するや素早く逃走を圖つた  
ので格闘の上取押直ちに本  
署へ押送取調べると同人は  
江名町生れ住所不定窃盜前

## 鮫川の鮭が不漁

### 人工孵化も出水で失敗

鮫川の本年度に於ける鮭漁  
は潮流の關係から逆上極め  
て少なかつた結果漁獲僅か  
に千二百尾(價格千圓)の漁  
獲高に過ぎず殊に人工孵化  
は過般の出水で簾止めが全  
部流失し僅か二、三萬粒で

明日の天気  
今夜も明日北西  
の風天氣良き見込

ス氣象通報 番組豫告  
明日の天気  
前二〇三〇 家庭講座  
「兒童の群團生活と教育」  
後二〇五〇 ハーモニカと  
マンドリン、ハーモニ  
カ獨奏二、マンドリン五  
重奏  
後二〇〇〇 家庭講座 箏  
のお稽古 村田松泉  
後六〇〇〇 (子供の時間)  
「おとぎばなし笑ひの先  
生」柳家金語樓  
後六、二五 基礎 佛語講  
座(十九)目黒三郎  
後七、三〇 講演「祖父根

今晩の部  
後六、〇〇 (子供の時間)  
マンドリン合奏「落葉の  
精」福島高商音楽部指揮  
古關三郎  
後六、二五 英語講座(四  
の三)渡邊半次郎  
後七、三〇 講演「米國  
大統領の經濟政策と日米  
關係」法學博士 大山山卯

次郎  
後八、〇〇 俚謡「一、琉  
球節 峯村利子  
後八、二〇 長唄「一、書  
八景唄 吉住小次郎外數  
人  
後九、〇〇 連續講談「菅  
原天神記(第一席)旭堂南  
陵  
後九、三〇 時報 ニュー

玉川更生豫算 玉川  
村では明廿一日午前十時よ  
り役場内で村會を開き本年  
度更生豫算其の他を附議す  
る  
内郷壯丁送別 内郷  
村の本年度入營兵は合計廿  
九名で来る廿三日午前十時  
より村役場で送別會を開く  
と

本通明を語る「根本通志  
後八、〇〇 掛合噺 諸藝  
マーケッド 海老一海老  
藏外數名  
後八、三〇 うた澤一、わ  
がもの、唄 哥澤芝小喜  
代  
後八、四〇 獨唱「若き日  
の夢」渡邊光子日本ポリ  
ドール管絃樂團  
後九、〇〇 連續講談「菅  
原天神記」(第二席)旭堂  
南陵  
後九、三〇 時報 ニュー  
ス氣象通報 番組豫告

業生の就職運動の爲め關西  
方面に一週間の豫定で出張  
した  
警女實地見學 縣女  
第四學年生百八十餘名は來  
る二十二日より淡路、日野  
佐々木、安延の各係教諭に  
引率され平町内に於ける左  
記場所を實地見學する由  
製水會社、郵便局、瓦斯  
會社、常磐銀行

海軍志願の検査  
郡下各町村の明九年度に於  
ける海軍兵の徵募検査は明  
年二月廿七日より三月一日  
迄平第三小學校に於いて執  
行されるが各町村の日割左  
の如くである  
(二月廿七日)泉 渡邊  
玉川 小名濱 磐崎 湯  
本 内郷 好間 赤井  
永戸(廿八日)山田 錦  
勿來 上遠野 入遠野  
川部 田人 平 高久  
夏井 豊間 鹿島(三月  
一日)草野 神谷 大野

唱歌會の締切 既報  
来る十二月九日平第三小學  
校で開催される郡内各小學  
校兒童唱歌會の出演申込み  
は本日迄であるが平第一赤  
井第二、四倉、内郷第三、  
大浦、高久の六校が申込ん  
だのみである爲め期日を今  
月末日迄延期した由  
平職案紹介所報告  
△人を求める方  
△炊事夫 六十迄 尋卒

科人婦。科外  
院醫坂井  
町田町平  
番九五五話電



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演  
山本英春畫

第九十四回

血に飢ゆる村正

越前守の出役

傳兵衛の周圍を大勢で取  
巻いて大門口へ來ると門が  
閉つてあるから「大門を開  
けろ」とと大門を開かし  
て廊内へ這入ると、次郎左  
衛門仲の町の真中央に村正  
の一刀を杖に突いて肩で呼  
吸をして居る様子

門「ヤア見やアがれ畜生、  
先生が來たが、田町の先生  
だから大丈夫だ……先生早  
く出て片付けてお呉んなさ  
い」

傳「ヤイ次郎左衛門とやら  
恐れ多くも將軍御膝下の此  
の處へ來て斯くの如き所業  
をなすとは奇怪千萬、折々  
此の場所即ち五丁町は御免  
の場所、自分の高きお方も  
お忍びにて登樓り御娛樂を  
なさる所だ、然るに汝は此  
廊内に來つて容易ならぬ不  
都合を惹き起し殊に恨みの  
ある者一人なれば兎も角も  
多くを殺すとは言語に絶た  
る奴だ覺悟をしろソレも  
恐れ入つて其血刀を捨て繩  
に懸るか」  
甲「そんな事をくすくす云  
つてたつていけねえ早く遣  
付けておしまひなせえ」  
乙「ヤイ傳兵衛さん確かり  
御頼み申します」

丙「頼みますぜオヒヤリコ  
傳兵衛……」  
丁「お俊傳兵衛……」  
此時傳兵衛棒を振つて乗  
込んで來る奴を、次郎左衛  
門バツト手許へ寄せると見  
えたが右の脇と突然斬りま



した、モウ最初から次郎左  
衛門の權幕と見て唯驚いて  
業も思ふ様に働けない内に  
斬られましたからドウと倒  
れるのを次郎左衛門眉間の  
邊りへ突きましたか聊かの  
突傷にて次郎左衛門は其儘  
那方へ行過ぎました  
傳「是だから日の悪い日に  
戦ひはしねえのは此事だ、

佛滅だから斯う云ふ事に成  
つた……ア、一酷い目に遇  
つた、家へ連れてつて呉れ、  
當座は出勤は出來ねえ……  
ア、痛い醫者は來んか、今  
引潮か上潮か」  
と泣き出しさうな鹽梅、  
門人が疊へ乗せて擔いで傳  
兵衛の家へ入れました、此  
時落首に針ほどの事を棒ぞ  
と間違へ斬られた跡が伊丹  
傳兵衛、此折しも京町一丁  
目名主の甚六が南の町御奉  
行大岡越前守様御役宅へ云  
々の趣きを申して訴へ出で  
ました「暫らく控へて居れ」  
と同心から其越きや與力へ

申し入れ與力から越前守忠  
相殿へ申上る、越前守眉へ  
皺よせ膝を進ませ  
越「這は容易ならぬ珍事一  
時も早く召捕らざれば市中  
の者難儀いたす可し、ソレ  
出馬の準備に及べ……」  
就いては其時分有名なる  
處の御用聞き卅に所謂手先  
又其子分等が二に依つて

是を俄に御集めに相成りま  
したから、數寄屋橋の御門  
の内へ吾も一と集り來た  
り各々得物々々／＼を持ち  
同心は朱房の十手を携へ、  
越前守は紺銀子の野袴、黒  
羽二重の袴縮緬無紋の單  
羽織、陣笠を肩深に載き栗  
毛の馬に袴がり、ホーホー  
と二本道具を持たせ、總て  
此町奉行と云ふ者は非常先  
は旗本でありながら二本道  
具を持ち至つて鄭重な取扱  
でございしました、又吉原町  
と云ふ處は舊幕時分は出火  
の時は町の火消は中へ這入  
つたものでございしました、  
愈大火になつて廊外に延焼  
でもしやうと云ふ様になる  
と、奉行の下知を以つて  
「繰り込め」と云へは這入り  
もしたもので、平生は廊の  
外を皆固めて居ましたもの  
でございします、其の吉原へ  
自身に向ふと云ふのは御  
老中方の御指圖でもないが  
越前守が一刻も早く鎮定せ  
んければならぬと思召した  
に依り御乗出しになりました  
たのでワツツといふ聲で  
若手の面々先へ進み「大門  
を開けろ」と御奉行様だか  
ら門を開ろ」と云ふので忽  
ち門を開けるや否や、越前  
守御馬を中へ乗り入れられ  
越「何處へ參つた、何處へ  
行つた」  
甚「何處へ參つたか見えま  
せん」  
越「見えんといふ事はない  
ぞ、おはぐろ溝の劉橋は皆  
な揚て有るだらうな」  
甚「逃げ出しました者は皆  
な女子供でございします、其

後から逃がすまいと存じま  
して、皆平生通り引いてあ  
ります」  
越「宜し……然らば廊内に  
居るに違ひない、決してみ  
だりに聞いて成らんぞ」  
甚「へい」  
次郎左衛門の見えざるも  
道理なる哉、此の間に聊か  
ゆとりがありましたから又  
も千歳屋から致して屋根へ  
昇つて腹でも切れば宜いだ  
けれども其處が自訴しやう  
といふ念があつた處、今は  
狂亂して前後を失ひ、泥に  
酔つた鮎の如くです  
甲「ヤイ屋根へ出やアがつ  
た」  
乙「ナニ千歳屋の家へ這入  
らうといふ處へ入れめえと  
したら那處の角で三人殺さ  
れたんだ」

美味で！  
評判の……  
イワキ  
サロン  
電 352

看護婦急派  
の求めに應  
じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

中村齒科醫院  
町鍛冶町七

最優等賞 於福島縣第九回清酒品評會  
優等賞 於東北六縣第六回清酒品評會  
濱三郡特約店 永山酒店  
平町 電話二〇七番

耳鼻咽喉科專門  
鈴木醫院  
醫學士 鈴木正男  
平町田町(電話五八番)  
藤田女學校前

阿部藥舖  
平町(松月堂向)

咽喉專門  
應需院  
平町田町七〇番地  
山内醫院  
醫學士 山内亨吉  
電話六九一